

議案第37号

平成20年度一般会計補正予算 (第2号)

賛成多数で
可決すべき
ものと決定

一般会計補正予算審査特別委員長 南雲 和夫

歳入歳出それぞれ6,103万8千円を追加して 総額を59億1,231万9千円とする。

歳入の主なもの

- 共同浴場使用料の利益額、131万円を湯沢町総合管理グループとの協定に基づき利益戻増。
- 国より、主水公園から楽町交差点までのバリアフリー事業に伴う交通安全施設等整備事業の補助金として1千375万円を増額。
- 国より、裁判员制度導入に伴うシステム改修費の補助金として75万6千円を増額。
- 県より、障害者自立支援対策の激減緩和処置の補助金として323万3千円を増額。
- 雑収入として、湯沢高原関連施設修繕関連よりより補修工事に伴う保険収入294万円、負担金300万円を増額。
- 繰越金として、3千529万9千円を増額し計上。

歳出の主なもの

- 産休育休職員2名分9ヶ月分の代替臨時職員の賃金として271万8千円を増額。
- ロープウエー山頂駅舎、ボイラーの修繕費として305万円を増額。
- 湯沢高原関連施設修繕、補修分4箇所の工事費として932万円を計上。
- 裁判员制度導入に伴うシステム改修費として75万6千円を計上。
- 庁舎清掃費を業者競争により150万円を減額。
- 障害者自立支援対策として補装具給付費、訓練等給付費等380万円を増額。
- 衛生費
 - 斎場造成工事費町負担分として77万8千円を増額。
 - 公衆浴場5箇所にAED

装置を設置するための購入費用92万5千円を計上。

商工費

- 湯沢町観光協会専務理事採用に關係し、人件費9ヶ月分375万円を運営費補助金として増額。
- 大源太キヤニオンのトイレ洋式化入れ替え工事費として120万円を増額。

土木費

- 主水公園から楽町交差点までの道路改良費、バリアフリー事業に2千500万円を増額。

消防費

- 四川省への緊急支援助物資として毛布100枚の購入費用に60万円を増額。

災害復旧費

- 滝ノ沢遊歩道の崩落復旧工事費として231万円を計上。

主な質疑

Q：湯沢町観光協会補助金の専務理事採用に關係し、業務内容と位置づけ、期間、採用方法はどのように考えているのか。

A：腹案として実務経験者を公募により年俸制を考えている。会長と事務局長の間に責任ある立場とし、DCキャンペーンや広域観光圏への対応、2014年問題や協会の自立化への対応に当らせたい。期間は現段階で未定である。

Q：ロープウエー管理道路等の管理上、重機を必要とすることが多々あるが、管理用として購入することも必要ではないか。

A：普通財産として施設を貸し付けているので、可能か検討する。